

令和3年（2021年）消防統計

令和3年（2021年）の火災、救急、救助の活動状況がまとまりましたので公表します。

概略

■火災

- ・発生件数 38件（前年比12件増）
- ・損害額 49,349千円（前年比25,423千円減）（未確定値）
- ・死者 3人、負傷者 4人

火災種別は、建物火災15件（前年比1件増）、林野火災3件（前年比1件増）、車両火災7件（前年比6件増）、その他火災13件（前年比4件増）です。

火災の主な出火原因は、たき火などです。

■救急

- ・出場件数 3,038件（前年比152件増）
- ・搬送人員 2,769人（前年比149人増）

事故種別では急病が全体の63.8%を占めています。

応急手当講習の普及活動は、指導回数155回、受講者数2,569人です。

■救助

- ・出場件数 44件（前年比 4件増）
- ・活動件数 20件（前年比11件増）
- ・救助人員 25人（前年比12人増）

事故種別では交通事故が全体の54.5%を占めています。

※詳細については別紙をご覧ください。（速報値であるため、消防年報とは異なる場合があります）

お問い合わせ先

中津川市消防本部 救急指令課 担当者：伊藤
電話：0573-66-2039（直通）

令和3年に発生した火災の状況

1 火災の概要

令和3年に発生した火災は38件で前年より12件増。しかし、損害額49,349千円で前年より25,423千円減額しました。火災による死者は3名、負傷者は4名発生しました。

火災種別ごとの件数では、建物火災が15件、林野火災が3件、車両火災が7件、その他火災が13件でした。出火原因別件数では、たばこ1件、こんろ1件、たき火9件、放火1件、マッチ・ライター1件、電気機器1件、煙突・排気管3件、その他12件、不明・調査中が9件です。

2 火災種別

(△印減)

種別	件数			焼損床面積		損害額(千円)		
	R3年	R2年	対比	R3年	R2年	R3年	R2年	対比
建物	15	14	1	1,785 m ²	2,079 m ²	31,198	74,704	△ 43,506
林野	3	2	1	35 a	12 a	23	0	23
車両	7	1	6			11,029	68	10,961
その他	13	9	4			7,099	0	7,099
計	38	26	12			49,349	74,772	△ 25,423
焼損棟数	21	28						
り災世帯	17	17						
死者	3	3	0					
負傷者	4	5	△ 1					

3 地区別・出火原因

(△印減)

地区	R3年	R2年	対比
中津	10	7	3
苗木	3	0	3
坂本	8	6	2
落合	1	1	0
阿木	2	2	0
神坂	1	0	1
山口	1	0	1
坂下	2	2	0
川上	1	0	1
加子母	3	0	3
付知	2	3	△ 1
福岡	2	0	2
蛭川	0	5	△ 5
中央道	2	0	2
計	38	26	12

(△印減)

出火原因	R3年	R2年	対比
たばこ	1	1	0
こんろ	1	4	△ 3
ストーブ	0	0	0
電灯・電話等配線	0	0	0
たき火	9	5	4
火入れ	0	0	0
放火	1	0	1
放火の疑い	0	0	0
配線器具	0	1	△ 1
マッチ・ライター	1	2	△ 1
電気機器	1	0	1
煙突・排気管	3	2	1
その他	12	8	4
不明・調査中	9	3	6
計	38	26	12

4 月別火災発生件数

(単位：件) (△印減)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R3年	4	7	4	3	0	1	3	3	2	4	5	2	38
R2年	1	5	6	4	1	1	0	1	0	3	2	2	26
対比	3	2	△ 2	△ 1	△ 1	0	3	2	2	1	3	0	12

令和3年救急活動状況

1 救急業務の実施状況

令和3年の出場件数は3,038件、搬送人員は2,769人で、前年に比べ出場件数で152件、搬送人員で149人増加しました。1日平均出場件数は8.3件となりました。

(△印減)

	令和3年	令和2年	対 比
出場件数	3,038 件	2,886 件	152 件
搬送人員	2,769 人	2,620 人	149 人
1日平均出場件数	8.3 件	7.9 件	0.4 件

2 救急隊別出場状況

最も多く出場しているのは中消防署救急隊の1,379件で1日平均3.8件でした。

署 別	救急隊別	出場件数(件)	1日平均(件)	出場割合 (%)
中 署	中消防署	1,379	3.8	45.4%
	坂下分署	318	0.9	10.5%
西 署	西消防署	578	1.6	19.0%
	蛭川分署	199	0.5	6.6%
北 署	北消防署	362	1.0	11.9%
	加子母分署	202	0.5	6.6%
計		3,038	8.3	100.0%

※1日平均は1月～12月までの365日で計算しました。

3 事故種別・地区別救急出場件数

出場件数の内、最も多い急病が全体の63.8%を占め、続いて一般負傷、転院搬送の順となりました。

(単位：件)

事故種別 地区別		火災	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
		合計	7 0.2%	9 0.3%	191 6.3%	38 1.3%	10 0.3%	514 16.9%	4 0.1%	26 0.9%	1,938 63.8%	287 9.4%	14 0.5%
内 訳	中津	1	0	40	10	4	156	1	6	601	179	6	1,004
	苗木	0	0	19	2	0	36	0	3	125	10	0	195
	坂本	2	0	36	10	4	82	3	5	347	8	2	499
	落合	1	0	4	0	1	28	0	2	97	2	0	135
	阿木	1	0	5	0	0	14	0	2	64	1	1	88
	神坂	1	0	1	0	0	5	0	1	29	0	0	37
	山口	0	0	8	0	0	16	0	1	46	0	0	71
	坂下	0	0	2	1	0	22	0	1	136	32	0	194
	川上	0	0	0	1	0	6	0	0	24	2	0	33
	加子母	0	0	10	4	0	25	0	2	66	3	0	110
	付知	0	6	7	5	1	46	0	0	177	18	0	260
	福岡	1	3	28	4	0	57	0	1	141	22	2	259
	蛭川	0	0	5	1	0	19	0	0	83	10	3	121
	中央道	0	0	26	0	0	2	0	0	1	0	0	29
管轄外	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	

4 応急手当講習の状況

市民等に対する応急手当講習会は、155回開催され、2,569人が受講しました。

	入門 コース	普通救命講習			上級	指導員	普及員	その他	再講習	計
		I	II	III						
回数	61	27	0	1	2	2	0	56	6	155
人数	1,194	299	0	17	20	8	0	957	74	2,569

令和3年救助活動状況

1 事故種別

令和3年の出動件数は44件、活動件数は20件、救助人員は25人で、前年と比較し出動件数は4件増、活動件数は11件増、救助人員は12人増でした。

(△印減)

種別		出動件数 (件)			活動件数 (件)			救助人員 (人)		
		R3年	R2年	対比	R3年	R2年	対比	R3年	R2年	対比
火災	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故		24	27	△3	10	6	4	13	9	4
水難事故		5	1	4	4	1	3	5	2	3
風水害等自然災害		0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械による事故		0	1	△1	0	1	△1	0	1	△1
建物等による事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス及び酸欠事故		1	0	1	0	0	0	0	0	0
破裂事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事故		14	11	3	6	1	5	7	1	6
合計		44	40	4	20	9	11	25	13	12

2 月別 (活動件数)

(△印減)

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
交通事故	R3年	0	0	0	3	0	0	1	1	1	2	2	0	10
	R2年	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	0	6
	対比	△1	0	△1	3	0	△2	0	1	0	2	2	0	4
交通事故以外	R3年	1	0	0	0	1	2	2	2	0	1	1	0	10
	R2年	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3
	対比	1	0	0	△1	1	2	2	1	△1	1	1	0	7